



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 松田産業株式会社

コード番号 7456 URL <http://www.matsuda-sangvo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松田 芳明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役IR部長

(氏名) 田代 芳孝

TEL 03-5381-0728

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	124,133	△15.0	4,108	△28.3	4,524	△22.7	2,998	△15.9
24年3月期第3四半期	146,087	5.5	5,728	20.8	5,851	23.5	3,567	26.9

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 3,056百万円 (△10.3%) 24年3月期第3四半期 3,408百万円 (25.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第3四半期	109.29	—
24年3月期第3四半期	127.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	62,061	43,109	69.5
24年3月期	61,363	41,138	67.0

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 43,109百万円 24年3月期 41,138百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
25年3月期	—	12.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	170,000	△9.4	5,200	△24.0	5,600	△20.3	3,650	△13.2	134.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	28,908,581 株	24年3月期	28,908,581 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	1,682,750 株	24年3月期	1,302,477 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	27,433,981 株	24年3月期3Q	27,966,040 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、および合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 10
(5) セグメント情報等	P. 10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州における財政不安や中国の景気減速を背景とする輸出や生産の減少など厳しい状況で推移しましたが、円高の是正や生産の下げ止まり傾向など一部に改善の兆しも見られる状況となりました。

このような状況の下、当社グループの各セグメントの業績は、次のとおりであります。

貴金属関連事業

貴金属部門では、主力顧客である半導体・電子部品業界の生産は引き続き低水準で推移し、これを受けて当社グループの貴金属化成品や電子材料等の販売量が前年同四半期を下回りましたが、貴金属価格の上昇が貴金属製品売上の押し上げ要因となりました。

環境部門においては、取扱量が低水準で推移しており、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は91,586百万円（前年同四半期比19.1%減）、営業利益3,606百万円（同24.6%減）となりました。

食品関連事業

食品関連事業では、固定化した消費者の低価格志向により厳しい事業環境が継続しています。この中で、水産品は市況悪化の影響を受けつつも販売量が増加し、売上高が前年同四半期に比べ増加しました。畜産品は畜肉販売量の伸び悩みなどにより売上高が減少し、農産品も販売量が下回ったことから売上高が減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は32,586百万円（前年同四半期比0.9%減）、営業利益502百万円（同46.8%減）となりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高124,133百万円（前年同四半期比15.0%減）、営業利益4,108百万円（同28.3%減）、経常利益4,524百万円（同22.7%減）、四半期純利益2,998百万円（同15.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ698百万円増加し、62,061百万円となりました。これは主として現金及び預金の減少を上回る棚卸資産・有形固定資産の増加によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,272百万円減少し、18,952百万円となりました。これは主として仕入債務・未払法人税等の減少によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,970百万円増加し、43,109百万円となりました。これは主として当第3四半期連結累計期間の利益等による株主資本の増加によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,738百万円減少し8,209百万円となりました。

（営業活動のキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における営業活動により増加した資金は698百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の増加とそれに伴う法人税等の支払額および仕入債務の減少と棚卸資産の増加の差引によるものです。尚、当第3四半期連結累計期間の営業活動のキャッシュ・フローは前年同四半期の1,981百万円の増加に比べ1,282百万円減少しました。

（投資活動のキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における投資活動に使用した資金は1,543百万円となりました。これは主として工場設備の新設・更新等の有形固定資産取得によるものです。尚、当第3四半期連結累計期間の投資活動に使用した資金は前年同四半期の468百万円の支出に比べ1,075百万円増加しました。

（財務活動のキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における財務活動により減少した資金は958百万円となりました。これは主に配当金の支払と短期及び長期借入金の返済によるものです。尚、当第3四半期連結累計期間の財務活動により減少した資金は前年同四半期の1,349百万円の支出に比べ391百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

貴金属関連事業において、第3四半期における業績が貴金属価格の上昇の影響等により想定を上回ったことから、平成25年3月期の連結業績予想値を変更しております。当該予想の詳細につきましては、平成25年2月12日に公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,952	8,213
受取手形及び売掛金	19,534	19,134
商品及び製品	7,015	8,647
仕掛品	230	246
原材料及び貯蔵品	5,996	5,414
繰延税金資産	622	491
未収入金	1,219	784
その他	1,159	1,555
貸倒引当金	△17	△37
流動資産合計	45,713	44,451
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,662	5,774
減価償却累計額	△3,256	△3,463
建物及び構築物(純額)	2,405	2,310
機械装置及び運搬具	4,576	4,806
減価償却累計額	△3,666	△3,910
機械装置及び運搬具(純額)	909	896
土地	7,540	7,551
リース資産	360	422
減価償却累計額	△233	△288
リース資産(純額)	127	133
建設仮勘定	287	2,208
その他	815	886
減価償却累計額	△516	△594
その他(純額)	299	291
有形固定資産合計	11,569	13,392
無形固定資産		
その他	622	411
無形固定資産合計	622	411
投資その他の資産		
投資有価証券	2,180	2,461
繰延税金資産	203	224
その他	1,272	1,398
貸倒引当金	△199	△278
投資その他の資産合計	3,457	3,806
固定資産合計	15,649	17,610
資産合計	61,363	62,061

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,820	7,782
短期借入金	1,015	921
1年内返済予定の長期借入金	718	773
リース債務	64	60
未払法人税等	1,589	716
賞与引当金	624	309
未払金	1,239	1,805
その他	2,913	3,087
流動負債合計	16,985	15,458
固定負債		
長期借入金	2,409	2,631
リース債務	63	73
退職給付引当金	252	243
役員退職慰労引当金	494	528
その他	18	18
固定負債合計	3,238	3,494
負債合計	20,224	18,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金	4,008	4,008
利益剰余金	35,417	37,756
自己株式	△1,401	△1,827
株主資本合計	41,584	43,497
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129	118
繰延ヘッジ損益	8	△11
為替換算調整勘定	△583	△495
その他の包括利益累計額合計	△445	△387
純資産合計	41,138	43,109
負債純資産合計	61,363	62,061

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	146,087	124,133
売上原価	131,947	111,253
売上総利益	14,140	12,880
販売費及び一般管理費	8,412	8,771
営業利益	5,728	4,108
営業外収益		
受取利息	0	4
受取配当金	15	18
持分法による投資利益	297	379
仕入割引	27	19
受取家賃	45	46
その他	30	57
営業外収益合計	416	526
営業外費用		
支払利息	36	33
為替差損	171	7
貸貸収入原価	44	46
その他	39	24
営業外費用合計	292	111
経常利益	5,851	4,524
税金等調整前四半期純利益	5,851	4,524
法人税、住民税及び事業税	1,976	1,395
法人税等調整額	307	129
法人税等合計	2,284	1,525
少数株主損益調整前四半期純利益	3,567	2,998
四半期純利益	3,567	2,998

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,567	2,998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	△10
繰延ヘッジ損益	126	△19
為替換算調整勘定	△227	90
持分法適用会社に対する持分相当額	△34	△2
その他の包括利益合計	△158	57
四半期包括利益	3,408	3,056
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,408	3,056
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,851	4,524
減価償却費及びその他の償却費	828	850
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△79	100
賞与引当金の増減額(△は減少)	△286	△314
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△22	△9
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	30	33
受取利息及び受取配当金	△16	△23
支払利息	36	33
持分法による投資損益(△は益)	△297	△379
売上債権の増減額(△は増加)	△1,953	404
未収入金の増減額(△は増加)	581	435
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,127	△1,017
仕入債務の増減額(△は減少)	△182	△1,063
未払金の増減額(△は減少)	△542	△288
その他	1,712	△363
小計	4,533	2,921
利息及び配当金の受取額	16	81
利息の支払額	△37	△34
法人税等の支払額	△2,530	△2,270
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,981	698
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△502	△1,484
有形固定資産の売却による収入	68	10
無形固定資産の取得による支出	△30	△47
投資有価証券の取得による支出	△6	△6
投資有価証券の売却による収入	—	31
その他	2	△46
投資活動によるキャッシュ・フロー	△468	△1,543
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	647	△93
長期借入れによる収入	—	800
長期借入金の返済による支出	△823	△523
自己株式の取得による支出	△441	△425
配当金の支払額	△673	△659
その他	△59	△55
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,349	△958
現金及び現金同等物に係る換算差額	△89	64
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	73	△1,738
現金及び現金同等物の期首残高	6,605	9,948
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,678	8,209

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	113,255	32,832	146,087	—	146,087
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	46	49	△49	—
計	113,259	32,878	146,137	△49	146,087
セグメント利益	4,784	943	5,728	—	5,728

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	91,582	32,551	124,133	—	124,133
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	35	39	△39	—
計	91,586	32,586	124,173	△39	124,133
セグメント利益	3,606	502	4,108	—	4,108

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。